

# 予算審議



白馬高校男子寮(瑞穂区)

**答** 以前からの課題で、維持経費も掛かっているが、

山岳観光が原点なので、山岳関係者からの意見も参考にしながら、今後の方向性を考えていきたい。

**問** サイクリング関連事業300万円の内容は。

**答** 姫川沿いのサイクリングロード整備を予定。

**問** 委員全員の賛成により可決すべきものと決定。

●平成29年度国民健康保険事業勘定特別会計予算

予算総額は14億4020万円で、前年度比780万円の減。減額理由は、被保険者数の減少など。

特定検診・特定保健指導とあわせ糖尿病性腎症重症化予防事業を重点的におこない、生活習慣病や疾病予防対策実施費用として1441万5千円、人間ドック受診補助金として1件2万円、合計447万円を計上。

**問** 平成30年度からの広域化制度移行の予定と、住民への周知は。

**答** 詳細内容の決定は30年初頭になると思われ、県で作成予定のパンフレット等と併せて変更内容を周知する。

**問** 委員全員の賛成により可決すべきものと決定。

●平成29年度後期高齢者医療特別会計予算

予算総額は8270万円で、前年度比665万円の増。新規事業として人間ドック補助金90万円で補助率3分の2、上限1万8千円で50人分。広域連合負担金8039万9千円な

ど。  
**問** 委員全員の賛成により可決すべきものと決定。

●平成29年度下水道事業特別会計予算

予算総額は7億5561万4千円で、前年度比44万6千円の増。

30年度までに公会計制度に移行するための業務委託料として1728万円、浄化センター長寿命化に伴う更新工事費9000万円、公債費は5億2598万4千円で前年度比1011万2千円の増。

**問** 条例改正後の加入分担金の滞納処理は理解を得にくいのではないかと。

**答** 話し合いで理解を得るよう努力し、滞納解消に重きを置いて取り組んでいきたい。

**問** 受益者負担に関する条例施行規則8条により、加入分担金は返金すべきでは。

**答** 規則は負担金に関するものなので該当しない。

**問** 返金しないということの決定経緯は。

**答** 課長会議、庁内検討委員

会にも意見を求めた結果、規則だが、それに基づいた賦課徴収なので返金しない方向と結論づけられたので、それに基づいた判断。  
**問** 委員多数の賛成により可決すべきものと決定。

●平成29年度農業集落排水事業特別会計予算

予算総額は396万3千円で、前年度比6万9千円の減額。歳入では、使用料82万9千円、一般会計繰入金307万2千円など。歳出では公債費151万4千円など。

**問** 委員全員の賛成により可決すべきものと決定。

●平成29年度水道事業会計予算

水道事業収益に3億603万7千円で前年度比44万8千円の減、水道事業費用に3億68万円で前年度比3千円の減。

資本的収入は1044万円で前年度比57万5千円の減、資本的支出は9613万2千円で前年度比209万9千円の増。

**問** アセットマネジメント調査状況と水道施設更新計画策定、水道ビジョンに基づいた事業実施は。